

登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。

(なお、登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。)

登 園 届 (保護者記入)	
久が原ハーモニー保育園長殿	園児氏名 _____
病名 「 _____ 」と診断され、 年 月 日 医療機関名「 _____ 」において病状が回復し、 集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。 年 月 日 保護者名 _____ 印又はサイン _____	

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

保育園児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いいたします。なお、保育所での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が望ましい感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬服薬開始後24~48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水泡・潰瘍 <small>かいよう</small> が発症した数日間	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑 (リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間 (量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているため注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間 (便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要)	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水泡を形成している間	全ての発疹が痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
細気管支炎 RSウイルス ヒトメタニューモウイルス など	呼吸器症状のある間	全身の状態が良いこと (※)
伝染性膿痂疹 (どびひ)	効果的治療開始後2~4時間まで	皮膚が乾燥しているか、湿潤部位が被覆してあること
単純ヘルペス感染症		医師により感染の恐れがないと認められていること。口唇ヘルペス・歯肉口内炎のみであればマスクなどして登園可能。

※『全身状態が良い』とは、「熱や主な症状がなく、機嫌が良く普段の食事が摂れること」を言います

※アタマジラミ、水いぼ (伝染性軟属腫) についても、医師の指示を受けてください。